

☆介護タクシーで通学支援へ

NHK 関西のニュース 02月09日 12時42分<動画>

<https://www3.nhk.or.jp/kansai-news/20190209/0012466.html>

> 体の障害で支援学校に通うことが難しい子どもたちが、学校に無理なく通えるよう、大阪府は、新年度から、車いすでの乗車が可能な「介護タクシー」を活用した通学支援のモデル事業を始めることになりました。

大阪府教育庁によりますと、府内では、去年9月現在で、府立の支援学校に在籍している26人の子どもたちが、体の障害などで学校に通うことが難しく、自宅で週に数時間、個別に授業を受けています。

府は、こうした子どもたちが学校に無理なく通えるよう、新年度から、車いすでの乗車が可能な「介護タクシー」を活用した通学支援のモデル事業を始めることになりました。

タクシーには、たんの吸引や、人工呼吸器の管理などができる看護師を同乗させて、子どもたちの体調管理にあたることにしています。

当面、通学バスや保護者による送迎が難しい子どもたちの中から、5人程度を対象に実施することにしていて、府は、課題面などを検証した上で、さらに人数を増やしていきたいとしています。…などと伝えています。

△特別支援教育の充実—インクルーシブ教育システムの構築推進

大阪市教育委員会事務局指導部インクルーシブ教育推進担当 2018年9月7日

<http://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/page/0000447187.html>

> *医療的ケアの必要な児童生徒への看護師配置

医療的ケアの必要な障がいのある児童生徒が、安全安心に地域の小・中学校で学ぶための支援として看護師の常時配置を行い、共に学ぶインクルーシブ教育システムの充実と推進を図っています。

*多様な学びの場における通学支援（もと大阪市立特別支援学校）

本市在住で、医療的ケアが必要なため、スクールバスに乗車できない児童生徒への通学支援として、自宅と在籍する府立支援学校（もと大阪市立特別支援学校肢体不自由教育校）間で看護師同乗の介護タクシーによる送迎を実施し、安全安心に通学するための体制の充実を図っています。…などと掲載されています。

△大阪市立特別支援学校全12校は2016年4月1日より大阪府に移管され、

校名も一部変更されています。